

AB168

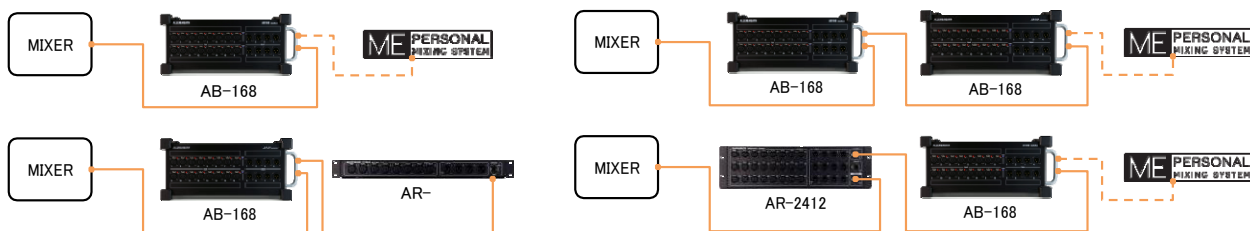
スタートガイド

AB168は、dSnakeプロトコルと互換性のあるすべてのAllen&Heathデジタルミキシングシステム用の、持ち運び可能で堅牢なステージボックスです。16系統のマイク/ラインプリアンプと8系統のXLRライン出力を備えたリモートコントロールが可能です。

端子面を水平(上向きまたは横向き)、または垂直に設置できるため、ステージ上のスペースを節約できます。また、オプションのAB1608-RK19キットを使用して、標準的な19インチラックにもマウントできます。



LANケーブル1本で、AB168をミキサーに直接接続でき、AR2412またはAB168からのカスケード接続も可能です。AB168を1台目のユニットとして使用する場合、拡張ポートは2台目のAB168またはAR84への接続として使用でき、1-2台目に関わらず、拡張ポートをMEパーソナルモニタリングシステムへの接続用として使用できます。



※各ミキサーのdSnakeポートには、最大2台のdSnakeリモートユニットを接続できます。

AB168はシステムの入出力端子の総数を増やし、AD/DA変換を備えた入出力端子をステージや音源の近くに配置できます。システム上のチャンネル処理数は増やせません。必ず互換性のあるミキサーに接続し、ルーティングなどの設定を行ってから使用してください。

互換性とケーブル

AB168は、P to P(ポイント・ツー・ポイント)接続のために設計されたレイヤー2の高速イーサネットプロトコルである48kHz dSnakeプロトコルを使用します。これは、GLDおよびQuシステムの専用dSnakeポートに接続できるほか、dSnakeモードに切り替え可能なインテリジェントSLinkポートと使用できることを意味します。

対応するミキサー、AB168とシステムの接続、パッチング、および制御の詳細についてはwww.allen-heath.comの最新のドキュメントを参照してください。

Cat5e以上のSTP(シールドツイストペア)ケーブルを使用し、各ユニット間の最大ケーブル長は100mです。ケーブルの接続にパッチングカバーを使用すると、最大ケーブル長が短くなります。

オプションで、使用するのに適したCat5e/Cat6ケーブルを用意しています。

- AH9997 ノイトリック製EtherConロック機構付CAT5eケーブル2m
- AH10887 ノイトリック製EtherConロック機構付CAT6ケーブル100m(ドラム式)
- AH10886 ノイトリック製EtherConロック機構付CAT6ケーブル80m(ドラム式)
- AH10885 ノイトリック製EtherConロック機構付CAT6ケーブル50m(ドラム式)
- AH10884 ノイトリック製EtherConロック機構付CAT6ケーブル20m(ドラム式)

詳しくは購入された販売店までお問い合わせください。

接続、ファームウェアのオートマッチング、LED動作

電源を入れると、AB168の前面にある「Power」LEDが点灯します。

ミキサーを接続すると、AB168はミキサーのファームウェアを自動的にチェックし、モデルおよびミキサーのファームウェアバージョンに一致させます。ファームウェアの更新が必要な場合は、自動的に実行されます。これは、完了するのに2分かかります。AB168がカスケード接続(別のユニットを介して接続)されている場合、更新に若干時間がかかることがあります。更新中、Lnk/ErrポートのLEDが赤色に点滅し、更新が完了すると、AB168は自動的にリポートします。

※更新が完了するまでAB168及び接続したミキサーの電源をOFFにしないでください。

正しいファームウェアを実行し、ミキサーに接続すると、dSnakeポートの隣のLnk/Err LEDが黄色に点滅し、Ready LEDが点灯します。

前面パネル



①**入力端子**: +48V ファンタム電源のインジケータを備えた16系統のバランス型XLRマイク/ライン入力です。プリアンプはAB168に内蔵されており、そのゲイン、パッド、48Vファンタム電源はdSNAKEリンク経由でミキサーからリモートコントロールされます。ファンタム電源インジケータは、AB168から供給されるか、外部から受信されるかに関係なく入力端子の電圧を検出します。これらの端子をシステム内の入力チャンネルまたは他の宛先にパッチする方法は、ミキサーのマニュアルを参照してください。

②**出力端子**: 8系統の定格ライン出力レベル+4dBuで動作するバランス型XLR出力です。これらの端子に出力信号をパッチする方法は、ミキサーのマニュアルを参照してください。

③**ラベル用スペース**: 端子の上下にラベリング用のスペースがあります。

④**通気口**: ラックの側面と背面に、十分な換気スペースを確保してください。操作時にも十分な通気を確保し、ゴミや液体の侵入を避けてください。

⑤**電源端子**: 内蔵ユニバーサル電源ユニット用のコネクタとヒューズです。AC100~240V、50/60Hzの電源に対応しています。

T20ドライバーを使用して、ケーブルをプラスチッククリップに固定できます。T20トルクスドライバーを使用して、ネジを取り付けます。

⑥**dSNAKEポート**: EtherCon/RJ45ソケットを使用して、ミキサーに直接接続するか、AR2412または別のAB168を介して接続します。これは、AB168との間の入出力、ME/モニターセンド、プリアンプコントロール、システムステータスメッセージを送受信します。

⑦**EXPANDERポート**: EtherCon/RJ45ソケットを使用して、2台目のAB168、AR84、またはME/モニタリングシステムを接続します。



※ケーブルまたはポートの損傷を防ぎ、偶発的な外れを防ぐため、ロック機構の付いた最新型のEtherCon製品の使用を推奨します。